



	<p>グルカゴン負荷試験は早朝空腹時に前採血を行い、グルカゴン 1mg を静脈注射後 6 分で採血するプロトコールで行っています。静脈注射後 6 分と前値の血糖値の差を<math>\Delta</math>グルコース、血清 C-ペプチド（インスリンと 1:1 のモル比で生成されるペプチド、インスリン分泌能を反映）の差を<math>\Delta</math>C-ペプチドとします。</p> <p>患者さんの年齢、糖尿病の罹病期間、体格指数（BMI）、血糖コントロール指標である HbA1c、<math>\Delta</math>C-ペプチド、尿中 C-ペプチド、脂質（総コレステロール、中性脂肪等）、肝機能の指標（トランスアミナーゼ）、肝予備能の指標（血清アルブミン、プロトロンビン時間等）、腎機能の指標（血清クレアチニン、血清シスタチン C 等）、尿中アルブミン排泄とグルカゴン負荷試験における<math>\Delta</math>グルコース間の関連について後向きに検討します。</p>
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>研究責任者：  旭川医科大学 内科学講座 病態代謝内科学分野  竹田安孝</p> <p>〒078-8510  北海道旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1-1  0166-68-2454</p>